

# E-FIELD

Education For Implementing End-of-Life Discussion

## ● ロールプレイ 3

- ✓ 療養生活での不安・疑問・大切にしていることを尋ねる
- ✓ いのちに対する考え方を探索する
- ✓ 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
- ✓ 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

# 目的

- 今後の人生、生活、医療について話し合うためには以下のことが重要である
  - 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
    - 疑問の明確化と探索
    - 抽象的なことをより具体的に
    - 患者—医師間の仲介者となる
  - 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
    - してほしいこと
    - してほしくないこと
  - いのちに対する考え方を探索する
  - 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
  - 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

## 事例 2...

- 76歳男性、拡張型心筋症。植え込み型除細動器が挿入され、心不全と不整脈で入院を繰り返している
- 前回ICUに入院、難治性不整脈に肺炎を合併、気管挿管、人工呼吸管理となった。致死的な不整脈の発作を繰り返し、生死をさまよった
- 3週間のICU管理とリハビリ後に退院。
- 日常生活はほとんど寝たきり、トイレはポータブル
- 主治医は予後を半年以内と予想している

## …事例 2

- 今日は外来に代理決定者である自分のこともとやってきました
- しかしながら、代理決定者はすでに仕事に出かけてしまい、患者は外来でひとりで車いすに乗っています
- 医師からの紹介を受けて、今後の治療について話し合おうと考えています
- 患者は、もしもの時について話す心構えはできています

# 概要

- 一般的なルール
- 病状の認識を確かめる
- 話し合いを導入する
- 代理決定者を選定する
- 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
- 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
- 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
- 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

# 不安や疑問を尋ね、主治医との 仲介役になる

- (今後の) 病気や治療のことでわからないことや不安なことはありますか?
  - よろしければそのことについて詳しく教えてください
  - そのことについて、先生に相談したことはありますか?
    - もしよろしければ尋ねてみませんか？
    - もしよろしければ、私から、先生にそのことを話してもらえようをお願いしましょうか？
    - ○○さんが、このことを不安に思っていることについて主治医の××先生にお伝えしてよろしいですか？

# 患者と代理決定者の仲介者になる

- そのことについて、〇〇さん（代理決定者）にお話ししたことはありますか？
  - それはどうしてですか？
  - なるほど、そうですよね。ご心配かけたくないですよ。
  - でも、きっと〇〇さんも同じ気持ちでいらっしゃるかもしれないので、もしよろしければお話ししてみませんか？

# 希望・大切にしていること、 してほしくないことを尋ねる

- 生活や療養の上で一番大切にしていることはどんなことですか？
- 今後どのような治療を受けていきたいか具体的な希望はありますか？
- 逆に今後これだけはしてほしくないということはありますか？
- それはどうしてですか？具体的に教えてください

# 経験を尋ねて探索する…

- 万が一
  - 前回と同じような状況になった時に、〇〇さんのお考えに沿って治療を進めるために、〇〇さんの治療についてのお考えを伺っておきたいと思っています
  - もし前回と同じ状態になった場合にどのように治療を進めてほしいか、何か具体的な希望はございますか？
  - どのようなことが一番ご心配ですか？
  - これだけはしてほしくないということがあったら具体的に教えてください
- なぜそのようにお考えか詳しく教えていただけますか？

# …経験を尋ねて探索する

- 病状が進むと、意識が薄れて、ご自分の意思を伝えることが難しくなることがあります
- 万が一のために
  - 病状のために身の回りのことができなくなった時のことについて話し合っておきたいと思っています。そのような時はどこでどのように治療・療養をするか考えたことはありますか？
  - そのような場合に何か具体的な希望はありますか？
  - そのような場合に一番心配なことはどんなことですか？
  - そのような場合に、これだけはしてほしくないということがあったら具体的に教えてください
- なぜそのようにお考えか詳しく教えていただけますか？

# いのちに対する考え方を探索する

- いのちに関わる治療の決断にあたっては、大きく分けて2種類の価値観を持つ方がいらっしゃいます
- まず一方の考えは、どんなにつらい状況で、苦痛や障害が残ろうとも生きていることに大きな価値があるという考え方です
- もう一方の考えは、ある特定の状況になったら、生きている価値がないと感じる考え方です。たとえば、昏睡状態から回復することがない状態、とか2度と家族や友人と話ができない、などの状況が想定されます
- ○○さんは、どちらのタイプですか？ どうしてそう考えられるのですか？

# いのちに対する考え方を探索する

- 治療や病状によっては、命を延ばす意図で治療を行うと、痛みや副作用、障害を引き起こすことがあります
- もしそのような治療をしなければならなくなった時あなたにとって大切なことはどんなことですか？
  - 以下自由回答が得られなければ例示
    - 出来るだけ長く生きる
    - 期間を決めて治療してみて、それから考える
    - 延命は考えず、快適に過ごすことに重点を置く
- それはどうしてですか？

# 概要

- 一般的なルール
- 病状の認識を確かめる
- 話し合いを導入する
- 代理決定者を選定する
- 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
- 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
- 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
- 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

# 具体的な治療などに対する説明…

- 私たちは〇〇さんの 希望に沿った医療を行えるように努力していこうと思っています
- 現在の病状は・・・
- 今後起きうる状態としては・・・
- 具体的な治療の選択肢は・・・
- それぞれの治療のメリットとデメリットは・・・
- 書面などに書きながら具体的に

# …具体的な治療などに対する説明 話しておくことが望ましい内容

- 今後の治療の希望とその理由
- してほしい事／してほしくない事とその理由
- どこで療養したいかとその理由
- 以下の生命維持治療に関する意向とその理由
  - 疾患特異的な治療
  - 人工呼吸器
  - 経管栄養
  - 輸液
  - 抗菌薬
  - 心肺停止時の心肺蘇生 など

# 概要

- 一般的なルール
- 病状の認識を確かめる
- 話し合いを導入する
- 代理決定者を選定する
- 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
- 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
- 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
- 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

# 代理決定者の裁量の余地

- Leeway（裁量の余地）
- 代理決定のむずかしさ
  - 患者が希望していた治療と医療従事者が勧める治療、代理決定者の意向が食い違う
  - 患者の想定していたことと実際に起こっていることが異なり、事前意思と代理決定者の考える患者の最善が異なる
  - 裁量する余地をあらかじめ尋ねることで、代理決定者の苦悩が軽減

# 例えば…

- 膵癌進行期で予後が3-6ヶ月と推定される患者が、もし病状が進行して、呼吸状態が悪くなったら人工呼吸器をつけてほしくないと意向表明
- 現在は身の回りに事は自分ででき、できるかぎり家族といっしょにいたいと願っていた
- 1週間後、細菌性肺炎で救急外来を受診。人工呼吸器の使用が必要と判断され、8割の確率で救命可能だと言われたとしたら・・・

# 代理決定者の裁量の余地 について尋ねる

- 代理決定者の裁量の余地について尋ねる
  - 万が一代理決定者の××さんがあなたの代わりに医学的な判断をしなくてはいけなくなった時、××さんは、〇〇さんと今までに話し合ったことに加えて、医師から伝えられた病状や医療者の考え、××さんがあなたにして差し上げたいと思うことを考える必要があります。もしこれらの意見が一致しない場合は、あなたの信頼している××さんはとても悩まれると思います

# …裁量の余地を尋ねる…

- （自宅での療養を望んでいる方に）もし（代理決定者の）××さんが（患者である）〇〇さんにケアをすることがとても負担になったり、家で療養を続けることが困難になった場合どのようにしたらよろしいでしょうか？
- 病状の変化のために、予想していないことが起こって、医師が（代理決定者の）××さんと話し合った上で、〇〇さんの考えと違う治療がより良いのではないかと考えた場合、どう判断するのがよいでしょうか？

# …裁量の余地を尋ねる

- ○○さんは、たとえ○○さんがいま希望している治療方針と違う結果になろうとも、代理決定者である××さんが医師と相談したうえで、あなたにとって最善と考えられる治療を選択してもよいとお考えですか？
- どのような状況になろうとも、○○さんは代理決定者である××さんにあなたの考えと違う治療を選んでほしくないとお考えですか？

# 面接の終わりに

- 今日はお気持ちを聞かせていただき本当にありがとうございました
- 今日お話ししたことをもとに、少しいろいろ調整してみますね
- 私たちは、〇〇さんのご意向を尊重したうえで、最善の治療ができるように一緒に考えていきたいと思っています。何か気になることがあったら何でもおっしゃってください

# ロールプレイをしてみよう

- このロールプレイは以下の点に着目して行います
- 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
- 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
  - してほしいこと
  - してほしくないこと
- いのちに対する考え方を探索する
- 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
- 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

## 事例 2...

- 76歳男性、拡張型心筋症。植え込み型除細動器が挿入され、心不全と不整脈で入院を繰り返している
- 前回ICUに入院、難治性不整脈に肺炎を合併、気管挿管、人工呼吸管理となった。致命的な不整脈の発作を繰り返し、生死をさまよった
- 3週間のICU管理とリハビリ後に退院
- 日常生活はほとんど寝たきり、トイレはポータブル
- 主治医は予後を半年以内と予想している

## …事例 2

- 今日は外来に代理決定者である自分のこともとやってきました
- しかしながら、代理決定者はすでに仕事に出かけてしまい、患者は外来でひとりで車いすに乗っています
- 医師からの紹介を受けて、今後の治療について話し合おうと考えています
- もしもの時について話す心構えはできています

# ロールプレイ 3 ...

- 2人組を作ってください
- さん、     さんを決めてください
- まず、個人で作業をします。7分間で、自分が相談員だったとして、自分がどんな言葉で話し始め、どのように声掛けをするか、書き出してみましよう

# …ロールプレイ3…

- 役になりきる : 2分
- ロールプレイ : 12分
- フィードバック : 5分
- 全体での振り返り : 5分

# …ロールプレイ 3…

- 今日は退院後の初めての外来です
- 医師からの紹介を受けて、今後の治療について話し合おうと考えています
- さんが相談員役、さんが患者役をしてください、2分間で役になりきってください
- 目的
  - 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
  - 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
    - してほしいこと
    - してほしくないこと
  - いのちに対する考え方を探索する
  - 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
  - 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

## …ロールプレイ 3

- では、開始してください。時間は10分間です。時間が余ったら役を解かず、患者と相談員の関係で世間話を続けてください

# フィードバック

- 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
- 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
  - してほしいこと
  - してほしくないこと
- いのちに対する考え方を探索する
- 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
- 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

どのような点がよかったか、どんな話し方が有効だったか、改善すべきところはどこかを話し合ってください。医療従事者役のスク립トを書き換えてください

# 役割を交代しましょう

# …ロールプレイ3…

- 役になりきる : 2分
- ロールプレイ : 12分
- フィードバック : 5分
- 全体での振り返り : 5分

# …ロールプレイ 3…

- 今日は退院後の初めての外来です
- 医師からの紹介を受けて、今後の治療について話し合おうと考えています
- さんが相談員役、さんが患者役をしてください、2分間で役になりきってください
- 目的
  - 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
  - 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
    - してほしいこと
    - してほしくないこと
  - いのちに対する考え方を探索する
  - 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
  - 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

## …ロールプレイ 3

- では、開始してください。時間は10分間です。時間が余ったら役を解かず、患者と相談員の関係で世間話を続けてください

# フィードバック

- 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
- 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
  - してほしいこと
  - してほしくないこと
- いのちに対する考え方を探索する
- 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
- 代理決定者の裁量の余地について尋ねる

どのような点がよかったか、どんな話し方が有効だったか、改善すべきところはどこかを話し合ってください。医療従事者役のスクリプトを書き換えてください

# まとめ

- 今後の人生、生活、医療について話し合うためには以下のことが重要である
  - 療養や生活での不安・疑問を尋ねる
    - 疑問の明確化と探索
    - 抽象的なことをより具体的に
    - 患者—医師間の仲介者となる
  - 療養や生活で大切にしたいことを尋ねる
    - してほしいこと
    - してほしくないこと
  - いのちに対する考え方を探索する
  - 治療の選好を尋ね、最善の選択を支援する
  - 代理決定者の裁量の余地について尋ねる